



8・9月のほけんだより

令和2年8月1日 認定こども園上小泉保育園



保護者の方へのお願い

～新型コロナウイルス感染防止対策について～

今夏は、梅雨が長引いており、ジメジメした日が続いています。また、梅雨明け直後は暑い日が続くので熱中症に注意しなくてはなりません。先月から安全面を考慮しながら、子どもたちは、暑さの中でもどろんこ遊びや水遊びなど、夏ならではの遊びを楽しんでいます。夏は、暑さで食欲が減って体力を消耗しやすく、身体に疲れがたまります。疲れた体には十分な睡眠と栄養が大切です。モリモリ食べて、早めの就寝を心がけましょう。

また、全国で新型コロナウイルスの感染はいまだ続いています。熱中症に注意しながら油断せずに手洗い、消毒、換気、健康チェックなど私たちができる感染防止対策を続けていきましょう。

健康診断のお知らせ

歯科健診 9月9日(水) 13:10～

嘱託医は「荒川歯科クリニック」です。
結果は歯科衛生士が記入します。

内科健診 9月10日(木) 13:30～

嘱託医は「おのうえこどもクリニック」です。

健診の日にはできるだけ休まず、健診を受けてください。ただし、当日発熱などの風邪症状、体調が悪い場合は、登園を控えてください。なお、気になることがある場合は、事前に担任または看護師までお知らせください。

健診の結果、治療が必要な場合はお知らせしますので、早めに治療を受けてください。

*新型コロナ拡大状況によっては、延期することがあります。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱

アデノウイルス感染症であり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。医師の意見書が必要

手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうができて、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



医師の意見書が必要

登園前の体調チェック

- 登園前にかかわらず検温し健康状態の確認をして、連絡帳に張り付けてある検温表に記入をお願いします。保育中にも検温を行っており、発熱や体調が悪い場合は連絡させていただきます。
- 発熱などの風邪症状のある場合や、体調が悪い場合はお家で様子をみましましょう。発熱してから24時間は登園を控えてください。
- 風邪症状がある場合は、マスクを着用し咳エチケットを守ってください。

送迎時マスク着用・手指消毒

- 送迎時、園内に入室の際は、マスクを着用し消毒をしてから、入室してください。
- 送迎される方も検温し、発熱など風邪症状がある場合は、入室を控えてください。

以下の場合、直ちに園に連絡ください

- お子さんや同居のご家族がPCR検査を受検したり、濃厚接触者となった場合

*園児や職員が罹患した場合などに臨時休園となることがあり、急なご案内になることがあります。

咳エチケット



咳、くしゃみをする時はティッシュペーパーで鼻や口を押さえ(もしくは自分の腕で口を覆い)、周りの人を避けて行いましょう。

咳やくしゃみをする時は、病気が広がらないよう周囲への気配りが必要です。咳エチケットを守り、感染を防ぎましょう。



マスクをして、他の人にうつさないようにしましょう。



鼻をかんだ後のティッシュペーパーは、すぐにゴミ箱(できればふた付き)に捨てましょう。

7月の感染症情報

- 突発性発疹

発熱、咳、鼻水などの風邪症状でお休みのお子さんがありました。

